



# 全国からの支援と連帯続いています

## 郡山医療生協対策本部ニュース

2011.11.29 No.204

### 和歌山生協病院にじのご保育所から 丁寧なお手紙とお見舞いを頂きました。



拝啓  
このたびの被害を心よりお見舞い申し上げます。  
つくしんぼ保育園の皆様にお怪我もなくご無事で避難されましたこと、ひとまず安堵いたしましたことが、突然の出来事に御心労はいかばかりかと、ご推察申し上げます次第です。

私ども、和歌山医療生協にじのご保育園保護者会で何かお役に立てないかと想い9月に平和祭りをひらき保育所で出店し、売り上げを何かのお役に立ててもらうと、差し出がましいとは存じますが、気持ちばかりのお見舞いを同封させて頂きました。

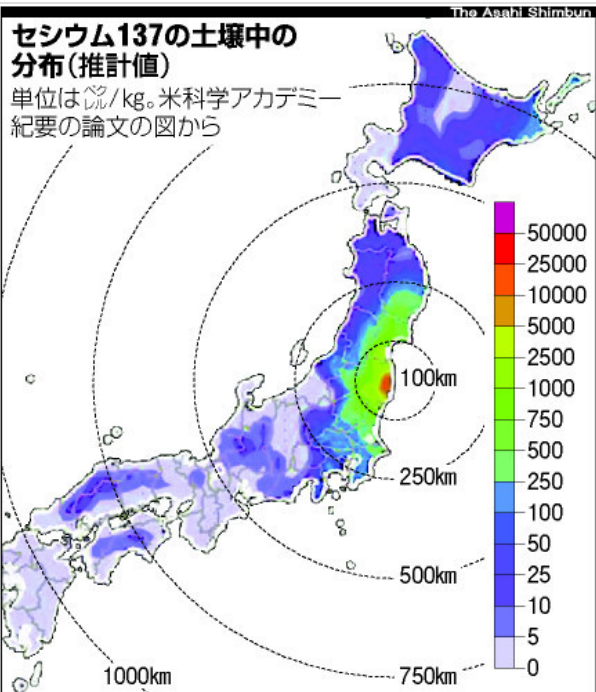
お役に立てば幸いに存じます。遅くなりましたが、書面にてお見舞い申し上げます。

平成二十三年十一月 吉日  
和歌山生協病院  
にじのご保育所  
草々

和歌山中央医療生協と  
郡山医療生協の交流

↑→  
郡山医療生協対策本部  
ニュースから

11/29付のニュースでご紹介した和歌山医療生協病院にじのご保育所保護者会のみなさんからお送り頂いた「お見舞い」で、室内で遊ぶことが多くなっている保育園児の遊具を購入させて頂きました。職員の皆さん!アンケートにご協力頂き有難うございました。



## 日本全土に放射性物資

11/15、日米欧の研究チームは、東京電力福島第一原発の事故で大気中に放出された放射性物質が、西日本や北海道にも拡散しているとの研究をまとめ公表しました。公表された資料(左図)では、岐阜県や中国・四国地方の山間部でも、原発由来の放射性物質が沈着している可能性が示されています。北海道にも広がりが見られます。

### 広がる自主的な放射線測定

全国の医療福祉生協の職員・組合員の間で、自主的な放射線測定活動が広がっています。医療福祉生協連では、被災地におくった物と同じ放射線測定器を斡旋販売しています。お問い合わせは事業部まで。(電話 03-4334-1580)

放射線測定器の寄贈にご協力いただいた皆様へ

茨城保健生活協同組合  
理事長 山川 文男

被災地より心から御礼申し上げます

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

3月11日から8ヶ月が経ちました。茨城でも多くの家屋が全半壊しましたが、いまだに復旧の道半ばです。加えて福島第一原発事故による放射能汚染が県民に大きな不安を与えています。行政の発表する数値は測定箇所がきわめて限られており、住民は「自分の家の庭はどうなのか」「近所の公園は子どもを遊ばせて大丈夫か」など漠とした心配をかかえています。

私たちは、皆様からいただいた放射線測定器を早速、組合員さんなど地域の方々に貸出を開始いたしました。機関紙や学習会、健康まつりなどでご案内するやいなや多くの方から申込みがあり、よろこばれています。「実際に数値をみて安心した」という声がほとんどですが、中には、値が高かったために行政と相談する方もいました。

いずれにしてもいただいた放射線測定器が暮らしの安心づくりに欠かせないツールとして活躍しており、感謝に堪えません。この度のご厚意に対し心より御礼申し上げるとともに、私たちはこれを機会に、いっそう安心安全のまちづくりをすすめるとともに、原発ゼロの社会をめざして運動をすすめていく所存です。ともに頑張りましょう。

謹白

**↑放射線測定器をおおくりした茨城保健生協からお礼が届きました。  
(ご紹介が遅れてしまいました。申し訳ありません。)**

## 被災生協支援を継続します

医療福祉生協連は、今後も以下の方針で被災生協支援を続けます。ご協力をお願い致します。

### (1) 継続的な被災地・被災生協支援のために

- 岩手県（盛岡医療生協）、宮城県（松島医療生協・みやぎ県南医療生協）での継続的な支援活動を可能とするため、本部職員を現地配置して事業づくり・組織づくりの調整にあたります。
- 1つの被災生協に対して1ブロックが支援対応できるような関係づけを調整します。

### (2) 放射線被害生協の支援のために

放射線被曝量軽減のために看護師支援や子ども企画を行っていきます。放射線測定器は予定台数を超えてお寄せいただいた募金を使って、食品放射線測定器をおくる方向で調整中です。